

南魚沼市技術開発懇談会

DXの始め方

令和5年

受付13:30-

11月29日(水) 14:00-16:30

会場：MUSUBI-BA(南魚沼市事業創発拠点)

南魚沼市六日町91番地2 六日町駅東口1階

地域企業
連携
大学

第1部 14:05- 「DXの基礎」

講師：長岡技術科学大学 情報・経営システム系 教授 湯川 高志 氏

デジタル・トランスフォーメーション(DX)がはやり言葉になっており、情報技術(デジタル技術)を活用して産業や生活を変革することが国を挙げて叫ばれています。デジタル技術の活用には、他にもデジタルイノベーション、デジタルライゼーションなどの似た言葉があります。単なる言葉の言い換えではなく、それぞれが違った意味を持っており、技術活用の視点も異なります。この講演では、DX基礎として、これらの概念について解説します。



第2部 14:50- 「新潟大学ビッグデータアクティベーション研究センターご紹介」

講師：新潟大学 社会連携推進機構 産学イノベーション推進部門

産学官リサーチ・コーディネーター 島崎 義之 氏

あらゆるものがインターネットにつながるIoT(Internet of Things)技術が進展し、大量のデジタルデータが容易にビッグデータとして収集できる「社会のデジタル化」が進んでいます。更に人口知能技術(AI:Artificial Intelligence)などの発展によりデータの利活用が進み、新たな価値の創出が容易にできるようになってきました。

このような社会背景のもと、デジタル社会における、分野融合研究・人材育成・産学地域連携を推進することを目的として、2017年4月にビッグデータアクティベーション研究センターを設立しました。研究センターの取組みについてご紹介します。



第3部 15:35- 「失敗から学ぶ中小企業のDX実践法と経営者が果たすべき役割」

講師：セキ技研株式会社

近年、デジタルトランスフォーメーション(DX)の重要性は増していますが、人材やノウハウの少ない企業がDXに取り組むのは容易ではありません。本講では、実際のDX推進経験を基に、遭遇した困難、効果的な取組み手法を共有します。特に、経営者の役割の大切さ、社員とのコミュニケーション方法などに焦点を当てます。DXは単なる技術導入ではなく、経営者の意識と取組みが鍵です。失敗を経てどのように軌道修正し、組織全体を巻き込んでいったか、DX化の道筋を示します。南魚沼市内企業の皆様、一緒にDXの新時代を創り上げていきましょう。



「NICOの研究開発支援」 講師：にいがた産業創造機構

◇参加費：無料 ◇募集人数：30名 ◇〆切：11月22日(水)

◇申込方法：電話・FAX・メールにてお申込みください。

◇申込先：南魚沼市役所商工観光課

TEL:025-773-6665 FAX:025-773-6710

E-mail: syoukou-s@city.minamiuonuma.lg.jp

◆主催／南魚沼市地域産業支援連絡協議会(ICLOVE)・長岡技術科学大学・新潟大学

◆共催／南魚沼市・(公財)にいがた産業創造機構・(公財)長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会

◆後援／長岡技術科学大学協力会・新潟大学産学連携協力会



申込書

FAX:025-773-6710

貴社名

ご連絡先

お名前

お名前